

## 所沢市医師会学術講演会

平成26年11月13日(木)19:20(本講演は19:30～)

ベルヴィ ザ・グラン

座長 宮本町内科クリニック 院長 竹内 昭彦

講師 早稲田大学スポーツ科学学術院 教授 内田 直 先生

「不眠症の診断と治療～オレキシン受容体拮抗薬への期待～」

### 抄録

これまで、不眠症治療はベンゾジアゼピン系の睡眠薬によってなされてきた。ベンゾジアゼピン系睡眠薬は安全域の広い薬ではあるが、依存性もあり、また、特に高齢者では副作用も懸念される。これを改善した、ノンベンゾジアゼピン系睡眠薬が発売されたが、これらも基本的にはベンゾジアゼピン受容体に作用するという意味で同系列の睡眠薬である。しかし、近年、これらとは全く別の作用機序をもつ睡眠薬が開発された。一つは、ラメルテオンというメラトニン受容体作動薬。そして、もうひとつは最近承認された、オレキシン受容体拮抗薬であるスボレキサントである。これらの薬剤は、睡眠覚醒の機構に直接作用するという点で、従来のベンゾジアゼピン系とは作用機序も異なっており、また副作用も少ないとされている。講演では、これらの睡眠薬の薬理作用や、使用についてのコツをご紹介します。

### ご略歴

- 1983年 国立滋賀医科大学医学部卒業
- 1983年 医師免許取得
- 1983年 東京医科歯科大学神経精神医学教室入局(研修医)
- 1984年 静和会浅井病院勤務
- 1986年 東京医科歯科大学神経医学教室および検査部脳波室 医員
- 1990年 カリフォルニア大学デビス校精神科 客員研究員  
Irwin Feinberg教授に師事
- 1992年 東京都精神医学総合研究所 副参事研究員  
(睡眠障害研究部門長) (退職時)
- 2003年 早稲田大学 スポーツ科学学術院 教授



